

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 2021年6月14日

**【会社名】** 株式会社C A I C A

**【英訳名】** C A I C A I n c .

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 鈴木 伸

**【本店の所在の場所】** 東京都港区南青山五丁目11番9号

**【電話番号】** 03-5657-3000 (代表)

**【事務連絡者氏名】** 代表取締役副社長 山口 健治

**【最寄りの連絡場所】** 東京都港区南青山五丁目11番9号

**【電話番号】** 03-5657-3014 (直通)

**【事務連絡者氏名】** 財務経理部長 中村 一男

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社において特定子会社の異動がありました。また当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

## 1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告）

## (1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

## ・株式会社Zaif Holdings

名称	株式会社Zaif Holdings
住所	大阪府堺市南区竹城台三丁目21番1号
代表者の氏名	代表取締役 八木 隆二
資本金	975百万円
事業の内容	暗号資産関連ビジネスを営む会社の株式又は持分を所有することによる当該会社の経営管理、グループ戦略の立案およびこれに附帯する業務

## ・株式会社Zaif

名称	株式会社Zaif
住所	大阪府岸和田市荒木町二丁目18番15号
代表者の氏名	代表取締役 八木 隆二
資本金	200百万円
事業の内容	暗号資産の取引所運営、仲介、ファイナンス、暗号資産を利用した金融派生商品の開発、暗号資産の取引所運営に関するシステムの開発・販売およびコンサルティング、その他の暗号資産の一般サービス等

## (2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

## ・株式会社Zaif Holdings

議決権の数	異動前	7,810個
	異動後	15,225個
総株主等の議決権に対する割合	異動前	23.2%
	異動後	40.7%

## ・株式会社Zaif

議決権の数	異動前	7,887個（うち間接所有分 7,887個）
	異動後	14,668個（うち間接所有分 14,668個）
総株主等の議決権に対する割合	異動前	23.2%（うち間接所有分 23.2%）
	異動後	40.7%（うち間接所有分 40.7%）

## (3) 当該異動の理由及びその年月日

## 異動の理由

当社は、2021年3月15日に株式会社Zaif Holdingsの株式を追加取得し、連結子会社化いたしました。

これに伴い、株式会社Zaif Holdingsの資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、また、株式会社Zaifの最近事業年度の末日の純資産の額が当社の最近事業年度の末日の純資産の額の100分の30以上に相当するため、株式会社Zaif Holdings及び株式会社Zaifは当社の特定子会社に該当することとなったためであります。

## 異動の年月日

2021年3月31日（みなし異動日）

2. 当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号に基づく報告）

(1) 当該事象の発生年月日

2021年6月14日

(2) 当該事象の内容

当社は2021年3月15日付で持分法適用関連会社である株式会社Zaif Holdingsの株式を追加取得し、同社及びその子会社を子会社化いたしました。本追加取得に伴い、従前から保有する持分を当該追加取得時の時価で再評価することによる評価差益（段階取得に係る差益）として1,379百万円を特別利益に計上いたしました。

当社は株式会社Zaif Holdings、株式会社Zaif及び株式会社Zaif Capitalを2021年10月期第2四半期連結会計期間に連結子会社化した際に発生したのれんについて、将来キャッシュ・フローの見積り額を基に回収可能性を検討した結果、当該のれんを回収可能価額まで減額し、当該減少額981百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象により、2021年10月期第2四半期連結会計期間の連結決算において、1,379百万円の段階取得に係る差益（特別利益）及び981百万円のものれの減損損失（特別損失）を計上しました。